

### 法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護り、その人格の尊厳を尊重します。

### 《今月のねらい》 <テーマ> ゆっくりと

#### ぶどうぐみ

◎身振りや喃語などで自分の気持ちを表現しながら、保育者とのやりとりを喜ぶ。

◎夏の遊びの中で、様々な感触を味わい、遊ぶことを楽しむ。

#### はとぐみ

◎友だちや保育者と夏の遊びを楽しむ。

◎食事・睡眠を十分にとり、元気一杯に夏を過ごす。

#### ひつじぐみ

◎友だちと一緒に夏の遊びを十分楽しむ。

◎自分でできることを喜び、身の回りのことをすすんでしようとする。

#### ゆりぐみ

◎夏の生活の仕方が分かり、身の回りのことを自分でしようとする。

◎夏ならではの遊びを保育者や友だちと一緒に楽しむ。

#### ばらぐみ

◎夏ならではの遊びをからだ全体を使って楽しむ。

◎異年齢や少人数での関わりの中で、友だちと一緒に取り組むことの楽しさを味わう。

#### ほしぐみ

◎夏の過ごし方がわかり、身の回りのことに取り組もうとする。

◎夏の遊びへの関心を高め、工夫したり試したりする。

◎友だちと思いを伝えあいながら、協力して遊びを進める楽しさに気付く。

### 夏場のマスク着用

夏の暑い日にマスクをすると熱中症のリスクが高くなります。また、WHOは、5歳以下の子どもの場合、必ずしもマスクは必要ないとしています。

お子さんがマスクをする時は、息苦しさを感じていないかや、体調などに十分に注意してください。持続的な着用が難しい時は、無理に着用せず外すようにしてください。



### 室内でも 注意が必要です！

室内であっても熱中症になることがあります。室温・湿度が高い時や風通しが悪い時などは、注意が必要です。

室内での熱中症を予防するために、エアコンなどを使って室温を適度に下げましょう。また、室内にいる時は、外にいる時に比べて、のどのかわきを感じにくいことがあります。外遊びの時と同じように、のどがかわいていなくてもこまめに水分を補給し、意識して休憩をとることも大切です。

# 2021年8月 園だより

旭丘まぶね保育園  
電話 976-1912  
976-0001  
FAX 975-3636  
E-mail: asahi-hoikuen@koinonia.or.jp  
http://www.mabune.com/index.html

♪今月の歌♪  
うみ (童謡)  
すいかの名産地 (童謡)  
そのかずいくつ (講義歌)

こどもたちは水遊びや泥んこ遊び、色水遊びに夏野菜の収穫など、夏ならではの体験を思いきり楽しんでます。8月は、プールあそびも始まります。夏の身体はかなりの体力を消耗します。いつも以上に「食事・睡眠・休養」が大切です。体調を整え、暑い夏を元気に乗り切りましょう。

## お誕生日 おめでとう



	日	月	火	水	木	金	土
8月の行事・特別プログラム	1	2	3 子どもの礼拝	4 お誕生会 集金日	5	6	7
	8 海の日	9 振替休日	10	11	12	13 家庭保育協力日	14 家庭保育協力日
	15	16	17 子どもの礼拝	18	19 乳児検診	20	21
	22	23 体操教室	24	25 スイミング (ばら・ほし)	26	27	28
	29	30 体操教室	31				

【今月の聖書の言葉】  
「憐れみ深い人々は、幸いである」  
(ヨハネによる福音書 16章33節)

マスクをつけながら過ごす2度目の夏ですが、そんな中でも子どもたちは、この季節ならではの生い茂る草花や虫たちに目を輝かせています。園庭や道端で、虫を見つけたり、草花の実や花を見つけたりした子どもたちは、それらを手に持って嬉しそうに「見て、見てー」と言いながらやってきます。その笑顔に、こちらも笑顔にさせられます。子どもたちは、食事作りの最中や、朝の忙しい時間であっても、いつでも「見て、見て」「聞いて、聞いて」とお構いなしにやってきます。そんな時、一旦手を止めて子どもにじっくりと向き合えればよいのですが、ついつい「ちょっと待って」と言ってしまうことが多いのではないでしょうか。

聖書の中に出てくる「憐れむ」という言葉は、上から同情するのではなく、隣によりそって「人の痛みを分かる」「共感する」という意味があります。「私の痛みを分かってください」とイエス様を呼びとめ、手当てしてもらった人の話が、聖書には何度も出てきます。子どもたちの「見て、見て」「聞いて、聞いて」には、嬉しさも悲しさも色々な気持ちを「一緒に分かってよ」という思いが込められているのでしょう。「人の痛み（気持ち）が分かる人には、神様からの力（幸い）がある」。自分の力だけでは、ついつい「ちょっと待って」と言ってしまうがちな私たちですが、周りからの励ましと力添えを得ながら、少しでも目の前の相手に向き合えるように変えられていきたいと願っています。

(チャプレン 牛田 匡)

苦情解決委員会 意見箱も置いています  
苦情受付担当者 柳内 美帆子 入江 あゆみ  
苦情解決責任者 有菌 律子  
第三者委員 申 英子 笹野 芳照 畑 健次郎